

議会運営委員会会議録（令和7年8月25日）

出席委員 原委員長 青山副委員長 吉森委員 岩城委員 古沢委員 開田委員
竹原議長（オブザーバー）

欠席委員 なし

説明のため出席した職員 石川総務部長 小川財政課長 相沢総務課長

職務のため出席した事務局職員 石井局長 佐藤係長

午前10時00分開会

【原委員長】 これより議会運営委員会を開催いたします。

会議日程は、お手元に配付したとおりであります。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。青山副委員長、岩城委員にお願いをいたします。

日程第2 令和7年9月定例会提出案件について、当局から説明をお願いいたします。

【石川総務部長】 おはようございます。

9月定例会に提出する議案の概要についてご説明いたします。

まず、補正予算関係でございますが、2件ございまして、一般会計と介護保険事業特別会計でございます。

一部改正条例につきましては、滑川市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例の制定についてなど3件でございます。

その他案件につきましては、令和6年度の各会計の決算認定が7件、企業会計の未処分利益剰余金の処分が2件と滑川市総合計画後期基本計画の策定についてでございます。

また、報告案件につきましては、令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率についてなど8件でございます。

このほか、追加議案として人事案件が2件でございます。

内容につきましては、担当課長のほうから説明いたします。

【小川財政課長】 それでは、別紙のほうをご用意お願いします。令和7年度9月補正予算案の概要というものでございます。

議案第41号の令和7年度滑川市一般会計補正予算（第2号）でございます。今回の補正

額は2億6,779万6,000円でございます。財源につきましては、記載のとおりでございます。一般財源の内訳につきましては、繰越金を充当して5,587万9,000円でございます。合計で154億6,109万2,000円でございます。

一番上から順番に行きます。

地域公共交通施設整備事業費150万円につきましては、富山地方鉄道線のあり方調査の業務負担金ということで、4市町、それぞれ150万円ということでございます。

その下です。地域公共交通確保対策事業費58万円につきましては、物価高騰対策で、鉄道、バス、タクシー事業者への燃料費等の支援で、県と連携して行うものでございます。

3款のほうへ行きます。社会福祉施設等特別支援事業費347万3,000円につきましては、物価高騰対策ということで、障害福祉、介護サービス事業者への支援で、県と連携しての支援でございます。

その下、物価高騰重点支援給付金給付費8,151万円につきましては、これも物価高騰対策ですが、定額減税の補足調整給付金ということで、全額国の補助金です。令和6年度に実施した定額減税において、扶養親族の増加や所得の減少など、令和6年の給付額に不足を生じる場合に給付するものでございます。

その下、老人福祉施設等整備費補助金767万8,000円でございます。認知症対応グループホームに対して非常用自家発電設備の補助を行うもので、全額国補でございます。

続いて、保育所等施設整備補助金でございます。5,738万5,000円です。これは病児保育施設等の整備補助に係るものでございます。うち400万円につきましては、備品になります。備品のほうの補助は、国、県、市、3分の1ずつでございます。施設としての補助としましては、国、県、市、10分の3ずつ、法人が10分の1でございます。

その下です。私立保育所等運営事業費86万2,000円。こちらにつきましても、物価高騰対策で、保育所等への燃料費高騰に係る支援でございます。

その下、保育対策総合支援事業費345万円でございます。これは保育業務システム、幼児保育システムの導入の補助等でございます。国が2分の1、市が4分の1の補助でございます。

続いて、生活保護事務費97万7,000円です。生活保護システムの改修に係る経費でございますが、国の補助が2分の1でございます。

4款へ行きます。公衆浴場特別支援事業費10万円でございますが、公衆浴場事業者への支援で、10万円を見込むものでございます。

その下、豊かな農村づくり推進費520万5,000円でございます。こちらは農業機械の導入の補助に係る県単の補助事業、2事業がございます。相手方2農業法人であります。

その下ですが、森林整備対策事業費200万円です。これも県単事業で県の補助2分の1ですが、森林整備事業としまして、作業道ののり面崩壊に伴う復旧工事、養輪地内でございます。

7款のほうへ行きます。工業振興対策費410万4,000円です。工場新增築に伴い、新規に3名以上雇用した企業に対して固定資産税相当額を補助するもので、3社分でございます。

8款です。除雪対策事業費7,200万円です。こちらは除雪機械の購入ということで、平成3年式のグレーダー1台の入替えとミニホイールローダーを新規に購入するものでございます。地方債を活用するものです。

9款は、富山県東部消防組合負担金342万円です。消防総合管理システムの保守等が増額になったということで、県東部消防組合の負担金分として、滑川市分として負担するものでございます。

10款です。中学校教育振興推進費20万円。寄附に伴う生徒用の図書購入ということでございます。早月中学校の図書の購入に充ててほしいということで、寄附いただいたものでございます。

一番下です。12款、国県支出金返納金2,335万2,000円でございます。事業費の確定に伴う国庫補助金等の返納金でございます。

続いて、裏面をお願いいたします。

繰越明許費でございます。令和8年度に繰り越して使用するものでございます。

7款、商工費、深層水分水施設設備充実費ということで、アクアポケットのBC膜設備で1億8,590万円。

その下、先ほどもありましたが、土木費で除雪対策事業費。除雪機械、先ほどの2台分に係る7,200万円でございます。

続いて、債務負担行為が2件でございます。

2件とも指定管理者の指定に係るものでございます。上のほうが中滑川複合施設管理運営費、メリカの方でございます。令和8年から令和12年度までの5年間分で、限度額として1億6,426万8,000円でございます。

その下は滑川海浜公園管理運営費でございます。こちらと同じく5年間で、限度額3,535万8,000円とするものでございます。

続きまして、地方債補正変更が1件でございます。

道路橋梁事業、補正前の1億9,720万円に7,200万円、こちらも先ほどの除雪機械になりますが、これを足した補正後の額を2億6,920万円とするものでございます。

続きまして、議案第42号の令和7年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）に係るものでございます。

今回の補正額は3,436万7,000円で、合計32億5,734万1,000円です。内訳としましては、国、県等の返還金で2,265万8,000円、基金の積立てで1,170万9,000円でございます。

以上でございます。

【相沢総務課長】 それでは、私のほうからは予算、決算関係以外の議案の主なものにつきまして、議案一覧表を基にご説明いたします。お願いいたします。

まず、条例関係でございますが、今回、新規制定はございません。一部改正条例につきまして、3件提案をさせていただくものでございます。

まず、議案第43号でございますが、こちらにつきましては、市議会及び市長選挙の選挙運動用自動車の使用、また選挙運動用のポスター及びビラの作成に係る公費負担の限度額につきまして、準じております関係政令の一部改正に伴い、限度額の改正を行うものでございます。

施行につきましては、公布の日としておりますが、ただし、施行日以後にその期日を告示される選挙から適用することとしています。

次に、議案第44号でございます。こちらにつきましては、子どもを養育する労働者の柔軟な働き方を一層推進するため、関係法律が一部改正されたことに伴いまして、民間の労働者や国家公務員と同様に、所要の改正を行うものでございます。

改正内容といたしましては、妊娠や出産などについて申し出た職員、また3歳に満たない子を養育する職員に対しまして、出生時または育児期の仕事と家庭の育児の両立支援制度などの周知やその利用に関する意向確認の措置を講じることなどを任命権者に義務づけるものでございます。施行につきましては、10月1日からとしております。

次に、議案第45号でございます。こちらにつきましては、さきの議案と関連するものでございますが、育児を行う職員の仕事と家庭の両立を一層容易にするために、関係法律の一部改正に合わせまして、所要の改正を行うものでございます。

改正内容といたしましては、子の養育のための勤務時間の一部の休業を認める部分休業制度。こちらは既に実施しておりますが、その形態につきまして、これまでは1年を通し

て1日につき2時間の範囲内の休業のみであったものを、それに加えて、新たに1年につき10日相当の範囲内の休業という形態を設けて、どちらかの選択を可能とするものでございます。施行につきましては、10月1日からとしております。

続きまして、その他案件でございます。

その他案件、10件でございますが、そのうち議案第55号につきましては、本市総合計画の後期基本計画を策定したことから、議会基本条例に基づき、議決をいただきたいので、お諮りするものでございます。

続きまして、報告案件でございます。

報告案件8件のうち、報告第12号につきましては、専決第7号、市道における車両損害事故に係る損害賠償請求についての和解に関する件でございます。

8月14日に専決処分をしまして、示談が成立したことから、議会へ報告するものでございます。

続けて裏面をご覧ください。

最後に、追加議案でございます。最終日に人事案件として2件予定をしております。

まず、議案第56号につきましては、教育委員会委員のうち1名の任期が本年10月18日をもって満了となりますので、後任委員の任命について議会の同意を求めるものでございます。

次に、議案第57号につきましては、監査委員2名のうち1名の任期が本年11月27日をもって満了となりますので、後任の委員の選任について議会の同意を求めるものでございます。

なお、本件につきましては、さきの6月議会において議決いただきました滑川市監査委員に関する条例の一部改正によりまして、議会選任委員が廃止されたことから、その後任として、識見を有する委員を追加して選任するものでございます。

以上でございます。

【原委員長】 ありがとうございます。

ただいまの説明につきまして、質疑はございませんでしょうか。

(質疑する者なし)

【原委員長】 ないようであります。

その他で、当局、何かありますでしょうか。

【石川総務部長】 アクアポケットの塩水濃縮膜、通常「BC膜」とっておりますけれ

ども、この設備設置に係る工事の入札を予定しておるところでございますが、入札に係る公募締切りが8月29日、入札日が9月4日となっておりますが、予定価格が1億5,000万円以上の工事契約でございますので、議会の議決が必要になってくるという状況がございますので、状況によりましては、請負契約の締結について追加提案を視野に入れているところがございますので、その際のご協力をお願いしたいなということで報告するものでございます。

よろしく願いいたします。

【原委員長】 あと、その他はございませんね。

【石川総務部長】 はい。

【原委員長】 それでは、当局議題につきましては、これにて終了とさせていただきます。

お疲れさまでございました。当局の皆様方には退席をお願いいたします。

(当局退室)

【原委員長】 それでは、日程第3 請願、陳情、意見書等についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いいたします。

【石井局長】 それでは、請願、陳情、意見書等についてでございます。一覧表をご覧ください。

一覧表のとおり、今のところ、要望書が2件ございます。

まず、資料1につきましては、「国に防衛力強化の一環として、食料安全保障を重要視することに関する陳情書」でございます。社会の歪を鋭く追及 政策提言する世直し集団「一輪のバラ会」代表・加藤克助氏のほうから、国に対し、有事の際、国民が1年間食することができるように、食料の備蓄を大幅に増やし、食料備蓄の予算は防衛関連予算から出すことを求める意見書の提出をお願いするものとして、郵送で送られてきたものでございます。

また、資料2につきましては、シルバー人材センターからの「地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望」であります。8月6日に理事長と事務局長がいらっしやいまして、議長に要望されたものでございます。事業の推進のために必要な国の補助金と同額以上の補助金の確保、センターへの事業発注や安定的な運営が可能となる各支援について強く要望されたところでございます。

この2件につきましては、先例に従い、参考配付としたいと考えております。

請願、陳情等の最終受付は、定例会3日前の8月27日水曜日となります。それまでに案

件の追加がありましたら、定例会初日の9月1日月曜日、本会議終了後に議会運営委員会を開いて協議いただきたいと思います。

以上でございます。

【原委員長】 それでは、要望書の2件につきましては、参考配付とすることといたします。

請願、陳情、意見書については、今のところないという報告ではありますが、8月27日までに案件が出てくれば、今ほどの事務局の説明どおり進めたいと思いますので、よろしくお願いたします。

続きまして、日程第4 その他に入ります。

委員の皆様方から、その他ということで何かありますでしょうか。

(特になし)

【原委員長】 事務局から何か。

【石井局長】 9月定例会のほうで、決算特別委員会になりますが、その委員6名の選任につきまして、先般お願いをしておりましたけども、各会派・グループ等から推薦につきまして、ご報告をお願いしたいと思います。

【原委員長】 それでは、決算特別委員会委員6名の選任につきまして、お聞きしたいと思います。

まず、志真会のほうからは2名、どなたとどなたでしょうか。

【青山副委員長】 谷崎議員と安達議員になりました。

【原委員長】 会派自民さん。

【岩城委員】 原・高川議員、2名。

【原委員長】 無会派、古沢委員さん、お願いします。

【古沢委員】 開田さん、いいんですね。

【開田委員】 うん、ごめんなさい。

【古沢委員】 大浦議員と私です。

【原委員長】 志真会からは谷崎議員さんと安達議員さん。会派自民からは高川議員、原議員、無会派からは大浦議員と古沢議員、以上6名ということでございます。

これは……

【石井局長】 すみません、もう一度確認させていただきます。

安達議員、高川議員、谷崎議員、大浦議員、原議員、古沢議員の6名でございます。

こちらは9月1日の本会議におきまして、議長から指名、選任することとしまして、同日9月1日の本会議終了後に正副委員長を互選していただき、9月9日の本会議において議長から報告していただくということになります。

以上です。

【原委員長】 これについて、委員の皆さん方から何かありますでしょうか。

(特になし)

【原委員長】 それでは、ないようでございますので、以上で本日の議会運営委員会を閉会といたします。

お疲れさまでございました。

午前10時21分閉会